



県立広島大学
大学院 経営管理研究科
横山 禎徳 研究科長

「社会システム・デザイン」のアプローチで 「人生100年時代」をデザインする

平均寿命が長くなり、人生100年時代を迎えることはだれにとってもいいことであるはずだ。しかし、それと並行して、「長生きすぎる不安」を感じる人が増えてくるであろう。何を目的に生きていいのか、寝たきり老人やぼけ老人となってしまっただけの長い生活を支えるお金があるのだろうかなど、いろいろ気がかりなことは多い。そういう問題に対して社会は答える準備を今からすぐに開始しないとイケないだろう。多くの国民が将来の見通しをもって暮らせるように社会の仕組み、すなわち、「社会システム」を整備する必要がある。それが「ライフステージ・マネジメント・システムデザイン」である。その基本は「人生の敗北者」となって長生きをするのではなく、自分の人生を何度もリセットし、新たな気持ちで人生を再スタートする機会を提供することであり、ここでそれを支えるそのためにはライフステージ・マネジメント・システムをデザインし、システムのデザインを示す。

プロフィール

前川國男建築設計事務所、デビス・プロディ・アソシエーツ等で設計に従事後、1975年マッキンゼー・アンド・カンパニー入社。87年ディレクター、89年から94年まで東京支社長。2002年退職。その後、イグレックSSDI代表として「社会システム・デザイン」という分野の確立、発展に向けて活動する一方、東大EMP企画推進責任者(2014-2017特任教授)、東京大学総長室アドバイザー、県立広島大学経営専門職大学院(HBMS)経営管理研究科長、オリックス顧問、オリックス生命保険株式会社社外取締役、株式会社エアウィーヴ社外取締役なども兼務している。独立行政法人経済産業研究所(上席研究員)、産業再生機構(非常勤監査役)、三井住友ファイナンシャル・グループ社外取締役、東京電力福島原子力発電所事故調査委員会委員(2012)などを歴任。

開催日

2018年 9月15日 土

9:00~12:10

開催場所

県立広島大学 広島キャンパス 2143大講義室
広島市南区宇品東1丁目1-71

定員

100名 参加無料

申込締切

2018年9月14日(金)

お申込み方法

HBMSのウェブサイトにてお申込み下さい。

